



嘘の時間へ 2018

A K I R A N A G A H A R A

Solo Exhibition

2018.7/24 (Tue) - 7/29 (Sun)

10:00 - 18:00 (最終日は16時まで)

岡山県天神山文化プラザ企画展 [天プラ・セレクション] vol.84

長原 啓展 luxury2.0

岡山県天神山文化プラザ 第3展示室 入場無料

AKIRA NAGAHARA

luxury2.0

Solo Exhibition

天プラ・セレクションは、岡山県ゆかりの美術作家を個展形式で紹介する、天神山文化プラザの企画展シリーズです。

長原 啓は倉敷市在住の現代美術家です。1枚1枚が特別な物語の始まりを予感させるような長原の写真は、ファッション広告や映画の撮影手法をヒントに制作されます。

被写体は、骨格から表面の質感までこだわり、服飾を含め全てを自作した造形物です。さらに写真作品は広告媒体によって配布され、イメージ(情報)として消費されてゆきます。

この、制作から広告までの一連の過程が長原の作品です。

ファッションは時代を反映する表現でありアートと言えますが、純粋美術とは異なり、商品化され社会に流通する仕組みを持ちます。ブランドのハイエンドモデルは一般消費者にとってはイメージの一片でしかなく、ショーウィンドウのように触れることのできない虚構の世界です。アパレルの企画を生業とする長原は、業界が本質的にもつ「虚と実」、現代の消費社会におけるラグジュアリー(贅沢の所有)のあり方に興味を持ち、イメージの模倣として作品制作を始めました。

「広告物からの期待感、実物で満たされることも裏切られることもある。その面白さを美術に取り込みながら造形行為の真価を問いたい。」と作家は言います。

会場では、メイン作品となる写真とともに、モチーフとなった女性像やオブジェなど約15点を展示。優雅で軽やかなイメージの中に潜む人間の欲望や闇、そして生と死という普遍的なテーマに迫ります。

長原 啓

1972 倉敷市生まれ

1996 多摩美術大学デザイン科グラフィックデザイン専攻卒業

1998 多摩美術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程修了

2000 文化服装学院服飾研究科中退

□個展

2001 EXHIBITION#1 (もみの木画廊/東京)

2002 EXHIBITION#2 (もみの木画廊/東京)

2003 EXHIBITION#3 (もみの木画廊/東京)

2011 EXHIBITION#4 (もみの木画廊/東京)

□グループ展

2010 AMBIANCE 合同展示会(青山ベルコモンズ/東京)

2016 KITEN 総社南高等学校有志OB展(岡山県天神山文化プラザ)

□主な賞歴

2001 JFA 第1回ファーデザインコンテスト入選(銀座松屋)

2017 第37回マイイケバナ2017 三頭谷賞



上:[Stereotyped/Classic Bear] 2016 石粉粘土/金箔
下:[The Last/足衣] 2016 石粉粘土/ファー/チュール



指定管理者 公益社団法人 岡山県文化連盟
天神山文化プラザ
 Tenjin-yama Cultural Plaza of Okayama Prefecture

岡山市北区天神町 8-54 Tel. 086-226-5005
 URL <http://www.tenplaza.info/>

[主催] 岡山県天神山文化プラザ
 指定管理者: 公益社団法人 岡山県文化連盟

[助成]  公益財団法人 福武教育文化振興財団

[協力] 久松 温子 杉本 晃一 遠山 潤(リトルガーデン)

JR 岡山駅から【徒歩】15分
 【市内電車】東山行「城下」下車徒歩3分
 【バス】藤原団地行「天神町」下車



LIVE FITTING
 7/28 14:00-

展示中の造形作品のヘアカットや衣装換えなど、作家によるフィッティングを披露します。